

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 農業政策課
 担当名: 企画・試験研究調整担当
 内線: 4035 (単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B3	農業技術研究センター試験研究費(畜産)			一般会計	農林水産業費	畜産業費	畜産研究費	農業技術研究センター費	
事業期間	昭和37年度～	根拠法令	農業改良助長法、地力増進法、土壌汚染防止法、埼玉県主要農産物種子条例			針路分野施策	12 1202	儲かる農林業の推進 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsゴール SDGsターゲット
1 事業概要 埼玉畜産業の競争力を強化するため、「埼玉県農林水産業試験研究推進方針」に基づき、研究開発を行う。 エ 調査及び受託研究 △6,000千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 環境変化に対応した技術の開発 3,400千円 イ 埼玉ブランドとなる品種の育成と普及 1,376千円 ウ 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 5,849千円 エ 調査及び受託研究 9,884千円 (2) 事業計画(目標、達成水準、今後の計画等) ア 環境変化に対応した技術の開発 1課題 イ 埼玉ブランドとなる品種の育成と普及 1課題 ウ 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 3課題 エ 調査及び受託研究 1課題 (3) 事業効果 開発した新品種や新技術を普及することで埼玉畜産業の競争力を強化する。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 国立研究開発法人(農研機構等)、都道府県公設試、大学、民間企業や農業者と共同して国庫資金等を活用して研究開発を実施する。また、農業関係団体、民間企業や農業者から委託を受け、問題解決のための試験研究を行う。 (5) 補正予算の概要 エ 提案公募・受託試験の不採択による需用費等の減額					
2 事業主体及び負担区分 (団体10/10、県0) (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×25人=237,500千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		財産収入	諸収入						
決定額	△6,000		△6,000					0	14,509
現計額	20,509	5,743	11,294					3,472	

事業内訳書

事業名	農業技術研究センター試験研究費（畜産）		
単位事業名	調査研究	予算額	△ 6,000千円

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△89	—	提案公募不採択による現地調査、会議旅費の減 △89千円
需用費	△5,829	—	提案公募不採択による消耗品、自動車燃料費、光熱水費、飼料費等の減 △5,829千円
役務費	△82	—	提案公募不採択による切手代、電話代、サンプル分析費等の減 △82千円
合計	△6,000	—	